

砂山 渡 ビジネスデータサイエンス学部 ビジネスデータサイエンス学科

Point1 本研究の概要

テキストデータの集合から、その背後に隠された因果関係（または相関）を知識として取り出し、意思決定のための根拠を得るテキスト分析を支援する環境を提供します。

自らが作成する文章の特徴を取り出して、質の高い文章を作成するためのスキル獲得を支援する環境を提供することもできます。

Point2 応用可能な分野

- ・ 業務報告書やアンケートデータの分析など、手元で蓄積、収集されるテキストデータを有効に活用したいすべての分野
- ・ 適切な報告書の作成が必要な分野

Point3 連携を希望する業種等

データを自ら分析して活用したいと考えておられる、データ利活用に強い意欲のある企業や自治体を希望します。

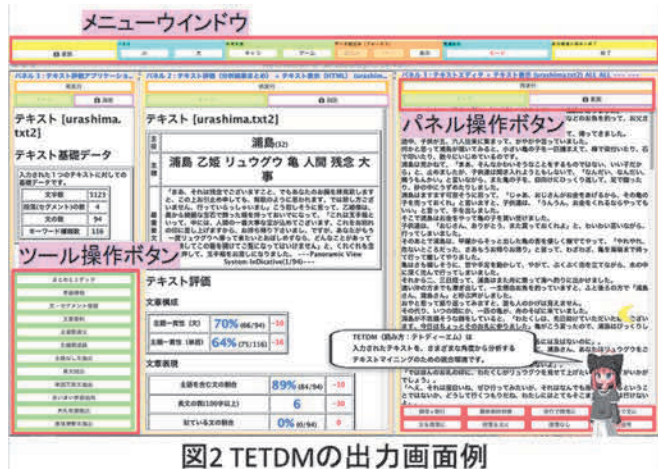
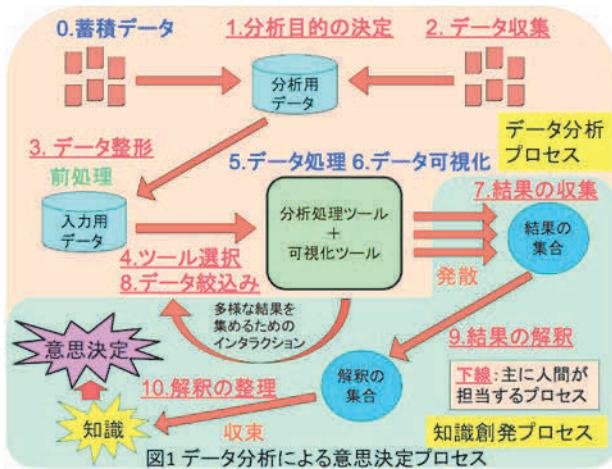
詳細な研究・技術シーズは次ページへ

- ・ テキストデータからの知識発見と意思決定支援
- ・ 文章作成支援、文章作成スキル獲得支援

本技術の特徴・従来技術との比較

- ・ テキストマイニングのための統合環境TETDM(<https://tetdm.jp>)は、データ分析による意思決定プロセス(図1)における、知識創発プロセスを含む枠組みとなっている
- ・ 一つの統合環境の中で複数のツール(約50種類)を用いることができ新たな独自ツールを追加していく枠組みも用意されている
- ・ ChatGPTを用いた自動分析にも対応している

技術の概要



- ・ データ分析によって知識を得て意思決定を行うためには、図1のプロセスを経る必要があるが図中の赤字のプロセスは基本的に人間が行う必要がある
- ・ データから多くの手がかりを集めるデータ分析プロセスと、集めた手がかりを集約して知識を導く知識創発プロセスの両者を支援する
- ・ 本来、人間が行うべきプロセスを、部分的にChatGPTに置き換えて実行することができる

特許・論文

<論文>

統合環境TETDMを用いた社会実践、砂山渡、他6名
人工知能学会論文誌、Vol.32, No.1, NFC-A, pp.1-12 (2017)

<書籍>

「フリーソフトTETDMで学ぶ実践データ分析」
砂山渡、コロナ社 (2020)

研究者

砂山 渡

ビジネスデータサイエンス学部
ビジネスデータサイエンス学科
砂山研究室